



## 隊員のいきもの調査日誌

隊員：古波藏桜子

わたし しょうかい  
私はトウヨウキイロヒラタヒメバチを紹介します。

このヒメバチは「キサント ピンプラ プンクタータ」  
という声に出すとなんとも可愛らしい学名がついています。  
このヒメバチは全体的にツヤのある黄色で、針が長く、10cm  
可愛らしいフォルムをしています。翅は全体的に透明ですか  
茶色をしています。そんな見た目も名前も可愛いヒメバチ  
気候に多く生息しています。

かわ  
このように、可愛いヒメバチさんなんですが、

なんといモムシの体表に産卵し、孵化した幼虫が宿主を内部から食い尽くすとい  
う一面もあります。ですが、蝶や蛾の幼虫に寄生し、その体内で成長・  
化・羽化する為生物的防除剤としても注目される蜂でもあります。その為、農家さ  
ん達にとっては農作物を食べられる心配は減るでの助かりそうですね。  
私が捕まえたときは、黄色が飛んでいるよう綺麗でした。私が捕まえた個体は  
20ミリと大型個体で、なかなか見つけられないレアな子でとても嬉しかったです。  
皆さんも捕まえてみて下さい！



# とね先生、今月の イチむし

とね先生がイチオシの虫を紹介するコーナー

力滿活一 沖繩市立郷土博物館字云真

# ナガグロヒラタアブ

ちょうさちゅう めせん すこ たか いち と むし  
調査中、目線より少し高い位置をたくさん飛んでいた虫です。No.23 のオオハナ  
おな か くわ せいかい  
アブと同じハナアブ科で、ナカグロヒラタアブの詳しい生態はわかつていません  
ようちゅう た えきちゅう ほんしゅ どうよう かん  
が、ヒラタアブのなかまの幼虫はアブラムシを食べる益虫で、本種も同様だと考  
ねねたいき おも ぶんぶん こくない  
えられます。アジアからオーストラリアにかけての熱帯域に主に分布し、国内で  
きゅうしゅういなん み  
は九州以南で見つかっているようです。

いきもの調査隊 ってなーに？

研究者と一緒に、沖縄こどもの国に生息する様々な  
野生動物・植物を調査し、標本や図鑑を作成します。  
作成した標本や図鑑はこどもの国にて展示し、  
いろんな人に沖縄の身近な自然について  
知ってもらうボランティア活動です。



さとう先生

## 植物

## 「但 イク」 ありんくりん

佐藤 寛之 理学博士

## さとう先生が教える、 植物のあれこれ♪



# やんばる路で 冬を感じる季節の花 みち ふゆ かん きせつ はな

# Farfugium japonicum ツワブキ

おきなわ ふゆ め はな すく きせつ ふゆ はな  
沖縄の冬は目につく花も少なくなる季節です。そんな冬に花  
さ りんどうぞ ひあた ばしょ  
を咲かすのがツツブキです。林道沿いの日当たりのいい場所  
きれい きいろ はな め さ はじ ふゆ わた  
などに綺麗な黄色い花が目につきます。咲き始めると冬、綿  
げ ふゆ お きせつ かん しょくぶつ  
毛ができるころには冬の終わり、と季節を感じられる植物で  
えんない う み  
す。園内も植えられていますので見てみてください。